

## 岩崎純一学術研究所(IJAI) 岡山県巫女特別協力資料・姉妹資料および編著者・協力者の一覧

平成9年 巫女、社家子女、歌道家子女らが歌書や神儒仏の秘伝奥義の岩崎への相伝を開始し、岩崎が継承と調査研究を開始  
 平成23年7月6日 岩崎が『旧派歌道・歌学の流派・家元・団体の総覧』の編著者・協力者の一覧として本資料を起筆  
 平成25年4月28日 一部を公開  
 令和元年6月2日

著作権法および『岩崎純一全集』第6巻に基づき、協力者の著作部分に係る著作権の全部の岩崎への譲渡が完了したことをもって、本資料の全部を公表するため、最も早期からの作成資料『旧派歌道・歌学の流派・家元・団体の総覧』の名称を『日本旧派歌道流派総覧』に変更し、かつ本資料も現在の名称に変更し、総覧を母体として、本資料を含むその他の資料と合わせた『岡山県巫女特別協力資料』を設置。  
 令和元年8月21日 最終更新

<b>岩崎純一学術研究所(IJAI) 岡山県巫女特別協力資料</b>	(1)『日本神道道統図』(『全集』第14巻 別添資料)
	(2)『吉備・ヤマト相関図』(『全集』第14巻 別添資料)
	(3)『吉備巫女神道・ヤマト皇統相関系図』(『全集』第32巻 別添資料)
	(4)『日本旧派歌道流派総覧』(『全集』第92巻 別添資料)
	(5)『日本旧派歌道流派系統図』(『全集』第92巻 別添資料)
<b>姉妹資料</b>	『巫女神道比較表』(『全集』第14巻)
	『巫女神道探訪記 - 日本のアニミズム感覚の源流を訪ねて -』(『全集』第14巻)
	『大日本帝国陸軍歩兵第十連隊(岡山・鉄五四四八部隊)戦史調査資料』(『全集』第34巻)
岩崎純一学術研究所ウェブサイト (本資料群の掲載場所)	<a href="https://iwasakijunichi.net/">https://iwasakijunichi.net/</a>

※ なお、本資料群は、下掲の巫女や歌道子女らが所属する社家や神社、岩崎が協力している女子寮の閲覧室の一部でも入手できる。また、岩崎が非常勤講師や特別講師を務める大学の講義でも、適宜使用する。

### 調査・研究および本資料群作成・編集の協力者一覧

(歌道・巫女神楽の奥義・秘儀の女系継承を行っている巫女神道の巫女については、巫女名・仮名を含む。  
 また、各巫女家・社家に複数の協力者がいる場合、著作者の明示の必要性和個人情報保護の双方の観点から、各家の代表者のみを記す。)

作成内容 (協力者も一部編著)	氏名	文芸・歌道・ 神道・仏教 継承の本拠	自身(の家)が歌書・秘伝・奥義・家宝を継承する、または入門した文芸・歌道・神道・仏教の流派

総合編纂者・筆頭編著者 (調査研究の統括と本資料群の編纂)	岩崎純一	東京、岡山	御子左流・正徹流・澄月流歌道(私淑)、正宗文庫や井手恒雄(中世文芸研究者)氏の歌書を私蔵、近衛兵・陸軍歩兵第十連隊将校後裔、師範学校歌道部歌道、曹洞宗、阿哲・阿新・神郷・神代(こうじろ)・矢神・雨請山・鯉ヶ窪湿原流巫女神楽や歌道書の男子としての一部特別伝授、楯築墳丘墓流鬼神道、芥子山磐座流(大多羅寄宮、句句廻馳神社、布施神社流)巫女神道・巫女舞歌道、永瀬清子・加藤章三門下(岩崎の小学生時代。日本神話・民話・キリスト教折衷の岡山・山陽の郷土文学・児童文学)
協力者	一条みさお	東京、京都、岡山	藤原北家御堂流九条流嫡流一条流分家歌道、古今伝授、地下伝授
協力者	江波戸優花	東京、千葉	中古歌道、近世国学、古道、松廻舎流歌道、椎木吟社(椎園流)歌道、古今伝授、地下伝授
協力者	乙倉好子	岡山	楯築墳丘墓流鬼神道、姫社(ひめこそ)系巫女神道、備前一宮神子座流巫女神楽、芥子山磐座流(大多羅寄宮、句句廻馳神社、布施神社流)巫女神道・巫女舞歌道、岡山伯家神道(高浜神事秘法)、地下伝授 →詳細は「乙倉(おとくら)流」の解説へ。
協力者	袴ちの子	東京、岡山	中古歌道、近世国学、古道
協力者	狩屋遥子	岡山	楯築墳丘墓流鬼神道、姫社(ひめこそ)系巫女神道、備前一宮神子座流巫女神楽、岡山伯家神道(高浜神事秘法)、地下伝授 →詳細は「狩屋(かりや)流」の解説へ。
協力者	神社小春	岡山	楯築墳丘墓流鬼神道、姫社(ひめこそ)系巫女神道、備前一宮神子座流巫女神楽、芥子山磐座流(大多羅寄宮、句句廻馳神社、布施神社流)巫女神道・巫女舞歌道、大中臣氏系祭祀、岡山伯家神道(高浜神事秘法)、地下伝授 →詳細は「神社(かんじゃ、じんじゃ、かんこそ、こうこそ)流」の解説へ。
協力者	神庭美咲	岡山	出雲族系祭祀、出雲神道、岡山伯家神道(高浜神事秘法) →詳細は「神庭(かんば)・真庭(まにわ)流」の解説へ。
協力者	岸本薫枝	岡山	楯築墳丘墓流鬼神道、姫社(ひめこそ)系巫女神道、備前一宮神子座流巫女神楽、岡山伯家神道(高浜神事秘法)、地下伝授 →詳細は「岸本流」の解説へ。
協力者	日下頼子	岡山、兵庫	楯築墳丘墓流鬼神道、姫社(ひめこそ)系巫女神道、和気氏系祭祀、備前一宮神子座流巫女神楽、岡山伯家神道(高浜神事秘法)、地下伝授 →詳細は「日下・草加(くさか)流」の解説へ。
協力者	国定香織	岡山	楯築墳丘墓流鬼神道、姫社(ひめこそ)系巫女神道、備前一宮神子座流巫女神楽、岡山伯家神道(高浜神事秘法)、地下伝授 →詳細は「国定(くにさだ)流」の解説へ。

協力者	黒明ひとみ	岡山	楯築墳丘墓流鬼神道、姫社(ひめこそ)系巫女神道、備前一宮神子座流巫女神楽、芥子山磐座流(大多羅寄宮、句句廻馳神社、布施神社流)巫女神道・巫女舞歌道、岡山伯家神道(高浜神事秘法)、地下伝授 →詳細は「黒明(くろあけ、くろみょう)流」の解説へ。
協力者	高祖愛華	岡山	楯築墳丘墓流鬼神道、姫社(ひめこそ)系巫女神道、備前一宮神子座流巫女神楽、岡山伯家神道(高浜神事秘法)、地下伝授 →詳細は「高祖(こうそ、たかそ、たかす)流」の解説へ。
協力者	佐藤緒静	山口、広島	中古歌道、近世国学、古道、地下伝授、女子道社・二所山田神社
協力者	高橋夕花	山口、広島	中古歌道、近世国学、古道、地下伝授、女子道社・二所山田神社
協力者	武田あさゑ	東京、京都、岡山	中古歌道、近世国学、古道、阿哲・阿新・神郷・神代(こうじろ)・矢神・雨請山・鯉ヶ窪湿原流巫女神楽、曹洞宗
協力者	戸井留子	東京、京都、岡山	中古歌道、近世国学、古道、阿哲・阿新・神郷・神代(こうじろ)・矢神・雨請山・鯉ヶ窪湿原流巫女神楽、曹洞宗
協力者	樋川夜涼	東京、京都、岡山	中古歌道、近世国学、古道
協力者	道満幸江	岡山	楯築墳丘墓流鬼神道、姫社(ひめこそ)系巫女神道、備前一宮神子座流巫女神楽、岡山伯家神道(高浜神事秘法)、地下伝授 →詳細は「道満(どうまん)流」の解説へ。
協力者	長満たき	東京、京都、岡山	阿哲・阿新・神郷・神代(こうじろ)・矢神・雨請山・鯉ヶ窪湿原流巫女神楽、岡山伯家神道(高浜神事秘法)、曹洞宗
協力者	藤原結衣	岡山	物部氏・斎部氏・大中臣氏系祭祀、備前一宮神子座流巫女神楽、芥子山磐座流(大多羅寄宮、句句廻馳神社、布施神社流)巫女神道・巫女舞歌道、岡山伯家神道(高浜神事秘法) →詳細は「藤原流」の解説へ。
協力者	正宗江美	岡山	楯築墳丘墓流鬼神道、姫社(ひめこそ)系巫女神道、備前一宮神子座流巫女神楽、蘇我氏(崇仏)系祭祀、岡山伯家神道(高浜神事秘法)、地下伝授、正宗文庫 →詳細は「正宗(まさむね、しょうしゅう)流」の解説へ。
協力者	御巫良子	岡山、群馬	斎王(斎宮、斎院)系神道、伊勢内宮(荒木田)神道、蘇我氏(崇仏)系祭祀、岡山伯家神道(高浜神事秘法) →詳細は「御巫(みかなぎ、みかんなぎ、みかんこ)流」の解説へ。
協力者	虫明彩	岡山	楯築墳丘墓流鬼神道、姫社(ひめこそ)系巫女神道、備前一宮神子座流巫女神楽、岡山伯家神道(高浜神事秘法)、地下伝授 →詳細は「虫明(むしあけ)流」の解説へ。
協力者	守屋沙智子	岡山	物部氏・斎部氏・大中臣氏系祭祀、備前一宮神子座流巫女神楽、芥子山磐座流(大多羅寄宮、句句廻馳神社、布施神社流)巫女神道・巫女舞歌道、岡山伯家神道(高浜神事秘法)、地下伝授 →詳細は「守屋(もりや)流」の解説へ。

協力者	守安涼子	岡山	物部氏・斎部氏・大中臣氏系祭祀、備前一宮神子座流巫女神楽、芥子山磐座流(大多羅寄宮、句句廻馳神社、布施神社流)巫女神道・巫女舞歌道、岡山伯家神道(高浜神事秘法)、地下伝授 →詳細は「守安・森安(もりやす)流」の解説へ。
協力者	山本未奈	岡山	楯築墳丘墓流鬼神道、姫社(ひめこそ)系巫女神道、備前一宮神子座流巫女神楽、岡山伯家神道(高浜神事秘法)、地下伝授 →詳細は「山本流」の解説へ。
協力者	吉川りせ	東京、京都、岡山	中古歌道、近世国学、古道、阿哲・阿新・神郷・神代(こうじろ)・矢神・雨請山・鯉ヶ窪湿原流巫女神楽、岡山伯家神道(高浜神事秘法)、曹洞宗
協力者	이규리 (イ・ギュリ)	韓国	무속신앙(巫俗信仰)、무당(巫堂)、三姓神話(耽羅建国神話)
岩崎が巫女存在を把握はしていたが、追い切れずに廃絶(絶家)となった可能性の高い巫女神道の流派(社家)		益野流、山兼(やまかね)流 (いずれも岡山県の巫女家)	
<p>■上記のご協力者以外に、調査・研究上の質問等にご回答を下さった機関など          正宗文庫、吉備路文学館、古代吉備国を語る会、熊山遺跡調査研究会、大原美術館、倉敷民藝館、姫路文学館、戦場体験放映保存の会、戦場体験史料館、善太と三平の会、坪田譲治子どもの館、ノートルダム清心女子大学の教員及び学生、國學院大学の学生、皇學館大学の学生、日本大学の教員及び学生</p>			
<a href="#">参考文献(岡山県巫女特別協力資料の全資料の参考文献)</a>			
Copyright (C) 2012-2019 岩崎純一 All Rights Reserved.			